

# 「新しい東北」官民連携推進協議会

## 平成 30 年度 福島県意見交換会（第 2 回） 議事要旨

平成 30 年 9 月 3 日

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

【日 時】平成 30 年 8 月 28 日（火）14:30～16:30

【場 所】復興庁福島復興局 5 階 会議室

### 【出席者】

<会員>（所属の五十音順、敬称略）

株式会社東邦銀行、福島県、国立大学法人福島大学、一般社団法人ふくしま連携復興支援センター、復興庁総合政策班、復興庁福島復興局

<オブザーバー>（敬称略）

公益財団法人福島観光物産交流協会

<ファシリテーター>（敬称略）

エイチタス株式会社

<事務局>

NEC ソリューションイノベータ株式会社

### 【議事概要】

#### 1. 各団体の取組紹介

各団体が用意した資料に基づいて、各団体の紹介を行った。

#### 2. 意見交換

##### (1) 福島県意見交換会で実施するイベントの企画内容について

企画（Fw：東北 Weekly 特別編）内容について事務局案を提示した。

福島県内で食・観光・伝統工芸等の地場産業で活躍する先駆者によるピッチを行い、

ピッチ後、参加者と先駆者が車座になり、先駆者の話を聞く場の提供を行う。

その内容を元に以下の議論を行った。

##### ○プログラム登壇者について

会員の協力も得て作成した、登壇いただく先駆者の候補のリストを提示し、それをもとに、実際にどのような方にご登壇いただくと幅広い参加者を募ることができ、かつ、有意義なプログラムになるか議論を行った。

##### ○イベントの対象者について

高校生～大学 1、2 年生（17 歳～20 歳）をメインターゲットにして、職業観だけでなく人生観を、交流を通して聞く形で実施する。

○イベントの集客について

- ・催事などをやっているような場所であれば、会場とイベントを連携していくということも検討できる。将来的には、この機会をきっかけに、関係性ができて、学生と先駆者との共同商品開発や職業体験までつながっていくような流れになればよい。
- ・次年度以降、新たな動きにつながる機会とできればよい。

○イベント日程案

会場：福島市内で調整予定（コラッセふくしまを予定）

日程：12月2日（日）午後を予定

○イベント名

ネーミングについては、「ふくしまキャリアゼミ」を仮案とし、引き続き検討。

3. 次回開催について

- ・日時：1～3月を想定
- ・場所：復興庁福島復興局 会議室（福島市）を想定
- ・議題案：イベントの効果検証  
次年度活動テーマの詳細について



当日風景

以上